

アイデアの概要

Title

スポーツの小型化とモジュール型小規模競技場によるウェルビーイングな都市デザイン

- 街全体に小規模の競技場を設置し、住民が日常の中でスポーツを自然に楽しめるようにする。
- バス停、公園、学校前、商業エリアなどに柔軟に配置し、特定の場所に行く必要がないスポーツ環境を作り出す。
- スポーツ自体を小型化することで、小規模競技場でも遊べるスポーツを増やす。

新規性

- 場所に依存しない分散型のスポーツインフラを整える点
- 小型競技場が都市景観と調和し、生活空間の一部として美しく機能する点
- 小型化されたスポーツにより、老若男女、障がいの有無問わずプレーができる環境を提供する点

Attention Points : 『街とスポーツの双方向デザイン』

街を運動・スポーツの観点からデザインする



運動・スポーツを街の観点からデザインする

- モジュール型の小規模競技場
- 既存の公園などの利用
- 街の景観にあったデザイン

- 小型化されたスポーツ
- 危険性や体力面でのハードルを下げる
- ユニバーサルデザインとしてのスポーツ

アイデアの具体例

画像はあくまでもイメージ。実際は野原とか公園のようなものでも良い

右の画像のような小規模の競技場を分散して開発する。実際はもっと市民が利用しやすい形にして、誰でも利用できるような競技場を目指す。太陽光発電などを利用して、エネルギーの自家発電ができればより良い。

スポーツの小型化の例

野球 ⇒ ペットボトルキャップ野球

サッカー ⇒ フットサルをより小さくした3対3のサッカー

バスケ ⇒ コートを狭くして、2対2や3対3のバスケ

テニス ⇒ コートを細くして、柔らかいボールを使用

など、、、

小型化の仕方は今後のアイデアに依存する。

しかし、実現すれば**ユニバーサルなスポーツ**になる！

そして競技場の分散で**誰もが楽しめる**そんな未来が来る！

